

## 第3章 スポーツ推進戦略と施策の展開

### 戦略1. 健康スポーツの推進

#### 施策1. 地域におけるスポーツの推進

子どもから高齢者まで年齢を問わず、男女の性別も問わず、また、障がいの有無に関わらず、生涯にわたって日常的かつ健康的にスポーツに親しむことができる環境をつくります。

##### (1) 活動プログラムの充実

誰もが気軽にスポーツに親しむことができ、また、スポーツを行っていない人も取り組むきっかけづくりとなるようなプログラムを充実させます。

##### ① 子どものスポーツ推進（幼児期～学齢期）

スポーツは、青少年の心身両面の健全な発達に結びつき、心の豊かさや生きがいを与えてくれるものです。家庭、地域、学校が協力して子どもたちがスポーツの楽しさや効果を実感し、体力・運動能力を高めるとともに、仲間とともに進んでスポーツに親しむことのできる環境をつくります。

##### ● スポーツ教室の実施 ※各教室の取り組み実績は「資料編」P40～51を参照

- ・ ママと赤ちゃんのびのびスキンシップ教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・ 親子運動あそび「コアラくらぶ」 → 『拡充』
- ・ キッズスポーツ教室 → 『継続』
- ・ Jr. アスリートチャレンジアカデミー → 『拡充』
- ・ 各種スイミング教室 → 『継続』
- ・ トランポリン教室、子どもペタンク教室 → 『継続』
- ・ 子ども体力向上、キッズかけっこ教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・ 夢の教室 ユメセン\* → 『新規計画』

##### ● 子どもの体力向上

- ・ 学校体育の充実
  - 児童生徒の能力、適性の伸長を図る学習指導の推進
  - 教職員の指導力向上に向けた研修事業の充実
- ・ スポーツ団体、競技組織との連携
  - スポーツ少年団の育成・強化、活動の推進

②働き盛り・子育て世代のスポーツ推進（青年～成年期）

スポーツ実施率が特に低いとされる働き盛りの人や子育て世代を対象に、北見市体育協会やスポーツ推進委員など関係団体と連携し、参加しやすい条件とさまざまな種目でのプログラムの充実を図り、身近な場所で継続的にスポーツ活動ができる環境をつくります。

●スポーツ教室の実施 ※各教室の取り組み実績は「資料編」P40～51を参照

- ・ヘルシースポーツ教室 → 『継続』
- ・ラージボール卓球教室 → 『継続』
- ・各種エクササイズ教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・大人のランニング教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・ノルディックウォーキング・パークゴルフ教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・出前講座ミント宅配便 → 『継続』

③高齢者のスポーツ推進（高齢期）

高齢者が元気に生活を送るため、スポーツ医科学を取り入れたプログラムの提供とともに、北見市体育協会やスポーツ推進委員など関係団体と連携し、スポーツ大会などの充実を図り、身近な場所で日常的にスポーツ活動ができる環境をつくります。

●スポーツ教室の実施 ※各教室の取り組み実績は「資料編」P40～51を参照

- ・シルバーアンチエイジング教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・高齢者ペタンク教室 → 『継続』
- ・ノルディックウォーキング・パークゴルフ教室 → 『継続』（市体育協会）
- ・出前講座ミント宅配便 → 『継続』

④障がい者のスポーツ推進

障がい者が生き生きとした生活を送るために、スポーツ推進委員\*など関係団体と連携し、スポーツ教室や大会などの充実を図り、身近な場所で日常的にスポーツ活動ができる環境をつくります。

●スポーツ教室の実施 ※各教室の取り組み実績は「資料編」P40～51を参照

- ・視力障がい者フロアバレーボール交流会 → 『継続』
- ・スポーツレクリエーション教室 → 『継続』
- ・出前講座ミント宅配便 → 『継続』

●パラスポーツの啓発・体験、パラアスリートとの交流

- ・あすチャレ！スクール\* → 『新規』

## (2) 指導者の養成・確保、派遣

市民のスポーツ指導者に対するニーズは質・量ともに増大しており、それらに応えられるようなスポーツ指導者の養成と派遣のシステムづくりを進めます。

- スポーツ指導者養成補助制度の充実による優れた指導者の養成と活動機会の拡充
- 優れた指導者の派遣のためのスポーツリーダーバンク\*登録の推進
- スポーツリーダーバンク\*登録者の研修とスキルアップ奨励による指導体制の充実

## (3) コミュニティスポーツの推進

地域の教育力を活用し、世代を超えたふれあいと交流の輪を広げるためのスポーツ活動やイベントの開催など、スポーツを通じた地域コミュニティの再生を進めます。

### ① ラジオ体操「おはよう会」の推進

昭和45年から始まり、現在では市内の公園や駐車場など30の地域と1事業所の計31カ所で実施されているおはよう会は、本市の特色ある取り組みとして全国に誇れる活動です。

健康で明るく豊かな日常生活が営まれることを願い、ラジオ体操連盟と地域住民で組織する運営委員会と協働しながら、引き続きラジオ体操を振興します。

※おはよう会の実施状況は「資料編」P52を参照

### ② 総合型地域スポーツクラブ\*の支援

市民誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる機会の提供と仕組みづくりのため、スポーツ推進委員等と連携し、総合型地域スポーツクラブ\*の設立支援を行います。

- 新規の総合型地域スポーツクラブの設立支援
- 総合型地域スポーツクラブの活動周知

※総合型地域スポーツクラブの活動状況は「資料編」P53を参照

### ③ 学校開放事業の推進

地域住民の交流、スポーツ活動を推進するため、学校の教育活動に支障のない範囲内で、身近な施設である小・中学校の体育館・プール等の学校体育施設の利用促進を図り、地域スポーツ活動の場を提供します。

※学校開放事業の取り組み実績は「資料編」P54を参照

#### (4) スポーツ団体の支援

北見市体育協会、スポーツ推進委員の会、各競技協会など関係団体の育成と組織の充実、連携を図るために、関係者に対しさまざまな研修会への積極的な参加を促すとともに、関係団体間の交流を推進します。

また、市が主催の行事の運営においては、関係団体などの理解と協力を得ながら内容の充実を図ります。

- スポーツ関係団体間の交流促進
- 健康・体力づくり関連機関と連携した啓発活動
- 総合型地域スポーツクラブやサークル活動など、健康教育と連携した市民の自主的なスポーツ活動の促進

## 施策2. 冬季スポーツの振興

### (1) 冬季スポーツの推進

冬季スポーツの拠点である市民スケートリンク及びアイスホッケーリンク、通年型カーリングホール等において、指定管理者と連携しながら初心者教室などを開催するとともに、今後も学校授業、体験授業での利用拡大に取り組みながら冬季スポーツの推進を図ります。

●スポーツ教室の実施 ※各教室の取り組み実績は「資料編」P40～51を参照

- ・キッズカーリング教室 → 『充実』（市体育協会）
- ・Jr. アスリートチャレンジアカデミー → 『拡充』
- ・冬休み初心者基礎スケート教室 → 『継続』
- ・初心者アイスホッケー体験会 → 『継続』
- ・初心者ブルームボール教室 → 『継続』
- ・初心者クロスカントリースキー教室 → 『継続』
- ・初心者カーリング教室 → 『継続』
- ・初心者スキー教室 → 『継続』

●北見工業大学内「冬季スポーツ科学研究推進センター」との連携